



かつなりくん

# かりや

あなたとともに



つなげよう未来の刈谷へ

# 市議会

# だより

〈第161号〉

～刈谷市議会は、議会基本条例に基づき、「市民に開かれた議会」・「市民に信頼される議会」を目指して議会活性化に取り組んでいます～

## 議長・副議長決まる



主な記事 ページ  
議長・副議長決まる 1  
委員会等の構成 2

## 8月臨時会のあらまし

8月臨時会は8月5日に招集され、会期1日間で開会し、同日閉会しました。

◆8月5日の本会議では議長・副議長の選挙が行われ、第79代議長

## 就任のごあいさつ

◆8月5日の本会議では議長・副議長の選挙が行われ、第79代議長  
に加藤廣行議員を、第80代副議長に鈴木正人議員を選出し、議員選出の監査委員として、深谷英貴議員の選任に同意しました。また、各委員会の委員等を選任しました。



議長 加藤 廣行



副議長 鈴木 正人

市民の皆様には、市議会活動並びに市政全般にわたり、深い御理解と御協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

このたび私どもは8月臨時会におきまして、議長並びに副議長に就任いたしました。歴史と伝統ある刈谷市議会の代表に就任することは、誠に光栄であるとともに、職責の重大さに身の引き締まる思いでございます。

さて、いまだ収束の兆しが見えない新型コロナウイルス感染症につきまして、刈谷市では、個別接種及び集団接種が順調に進んでおり、各年代の皆様方の接種も本格的に開始されています。ワクチン接種や新しい生活様式の実践などにより、新型コロナウイルスの感染抑制が期待されますが、まだまだ安心できない状況です。市民の皆様方には引き続きマスクの着用や三密の回避など、御不便をおかけしますが、感染防止対策に御協

力いただきますようお願いを申し上げます。

市議会といたしましても、昨年度は、刈谷市議会新型コロナウイルス感染症対策支援本部を通じ、市長に対して、提言書を3回提出することにより、多くの支援策が実施され、市民の皆様方の安心・安全な生活の実現に結び付けることができましたのではないかと思っております。皆様方の声をよく聴き、市とさらなる連携を深めることで、実効性の高い施策を展開することができるよう努めてまいりたいと考えております。

今後も市民に信頼される議会を目指すとともに、二元代表制の翼を担う市議会の役割を果たすべく、議会運営を推し進めてまいりますので、より一層の御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のあいさつといたします。

## 議長・副議長の主な経歴

- | 議長                | 副議長               |
|-------------------|-------------------|
| 加藤 廣行 (72歳)       | 鈴木 正人 (48歳)       |
| 平成27年 初当選 現在2期目   | 令和2年 建設委員会委員長     |
| 平成28年 建設委員会委員長    | 令和2年 副議長          |
| 平成29年 議会運営委員会副委員長 | 令和2年 建設委員会委員長     |
| 令和元年 副議長          | 平成27年 初当選 現在2期目   |
| 令和2年 建設委員会委員長     | 平成29年 企画総務委員会副委員長 |
| 平成27年 初当選 現在2期目   | 平成30年 建設委員会委員長    |
| 平成29年 議会運営委員会副委員長 | 令和元年 企画総務委員会委員長   |
| 令和元年 副議長          | 令和2年 議会運営委員会委員長   |
| 令和2年 建設委員会委員長     |                   |

## 補正予算議案

令和3年度刈谷市一般会計補正予算(第4号)議案が上程され、原案のとおり可決しました。

補正する額(一般会計)

8億6,500万円

補正後の予算(一般会計)

610億789万9千円

補正後の予算総額(全会計)

950億2,399万2千円

### 【主な事業】

#### 地域応援商品券事業

市内における消費喚起を促し、地元店舗や市民生活を応援することを目的に、1人につき5千円分の商品券を市民に配布します。

#### ・使用可能期間

令和3年11月下旬～

令和4年2月(予定)

#### ・配布方法

全世帯主宛てに、商品券と使用可能店舗の一覧を郵送

#### ・飲食店感染防止対策支援事業

感染症対策の強化を図るため、市内飲食店におけるニューあいちスタンダード認証店の認証取得を促進し、認証取得に係る感染防止対策の経費を補助します。

#### ・対象事業者

補助金の交付申請をした日において市内に所在するニューあいちスタンダード認証店を営んでいる法人または個人

#### ・補助対象経費

令和3年4月1日以降に市内の飲食店において設置または使用する、感染防止対策に係る備品購入などの費用(間仕切り、二酸化炭素濃度測定器、消毒液設置台、非接触検温器等)

#### ・補助額

1店舗当たり上限10万円

#### ・補助率

補助対象経費の10分の10